

● 調査レポート

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)
- 2010年1~3月期 -

調査対象企業：県内企業 976 社
回答企業：278 社(回答率 28.5%)

調査方法：アンケート方式を中心
業種別内訳：製造業 160 社 非製造業 118 社

概況

今回は前回に比べ、海外需要の回復から製造業(加工組立型)でやや持ち直したが、非製造業は総じて横ばいとなるなど、依然として「雨」が半数を占めている。

製造業では、化学・石油製品・プラスチック・ゴム製品は「曇り」から「曇り一部雨」へ後退する一方、輸送用機械、精密機械は共に「雨」から「曇り一部雨」へ持ち直した。

非製造業では、住宅が「曇り一部雨」から「曇り」へ持ち直した。

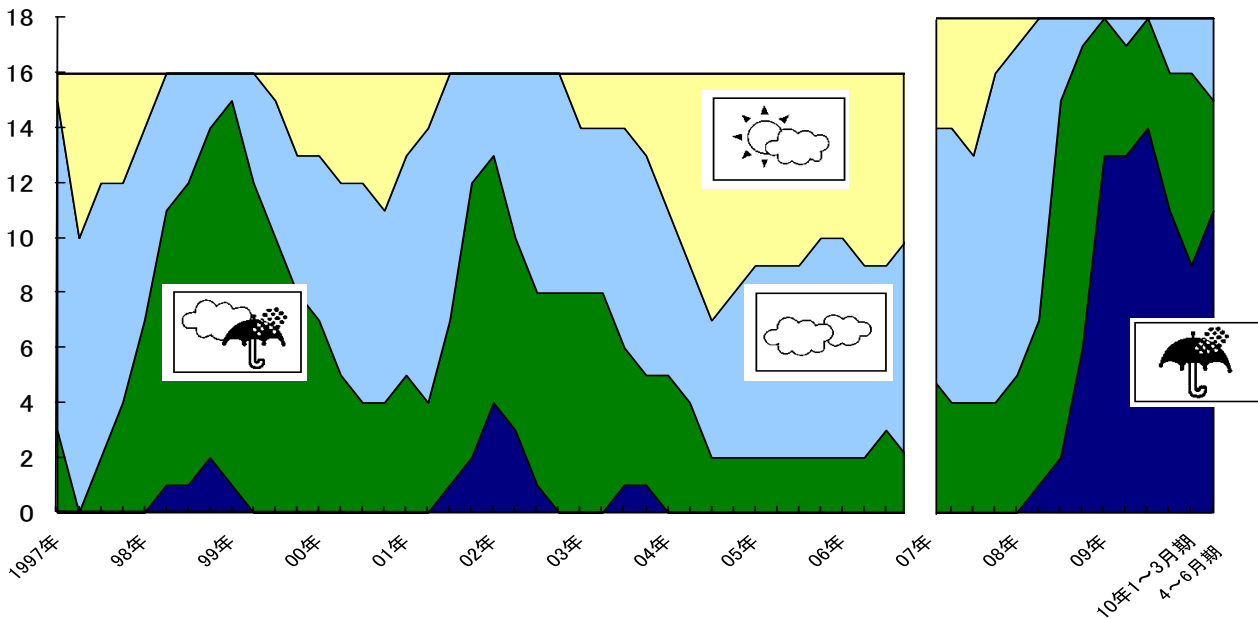
先行きは、需要見通しの不透明感や為替相場の先高懸念からやや後退、雨模様が続くものと見られる。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2009年10~12月期 (前回)	0	0	2	5	11
2010年1~3月期 (今回)	0	0	2	7	9
2010年4~6月期 (先行き)	0	0	3	4	11

(業種数)

産業天気図



(注1) 産業天気図では、2007年1~3月期調査より調査対象業種数を16→18としたため、それ以前とは連続していない。

(注2) 天気図は、弊社「埼玉県内企業経営動向調査」における業種別BSIの値を基本に、5段階で評価している。

「晴」(☀️) BSI ≥ 50、「晴れ一部曇り」(☁️) 20 ≤ BSI < 50、「曇り」(☁️) -20 < BSI < 20、「曇り一部雨」(☁️🌧️) -50 < BSI ≤ -20、「雨」(☔️) BSI ≤ -50